

【小学校 就学相談】 (特別支援教室希望の場合) 特別支援教室...通常学級に在籍し、週1回程度の指導を受ける

【書類審査の条件】

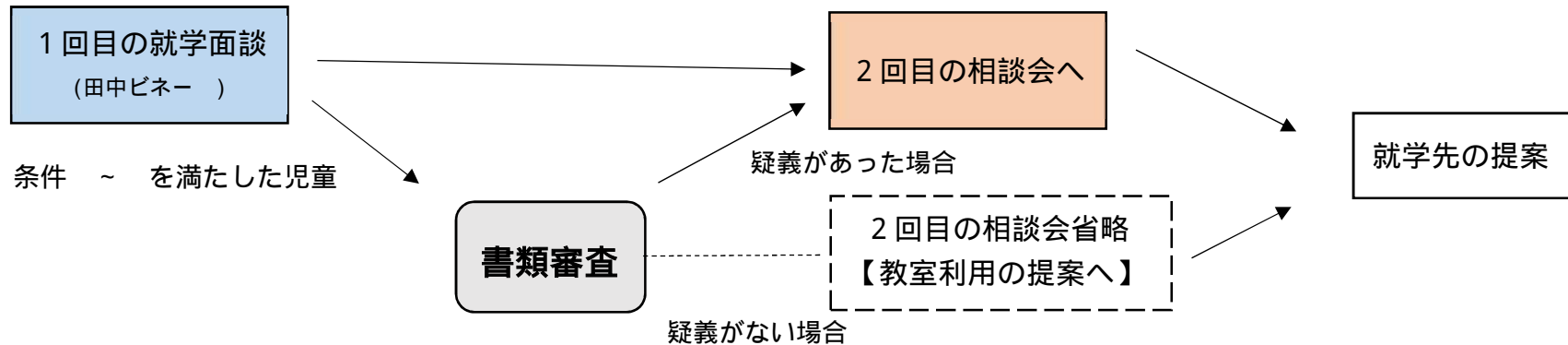
保護者の意向が【特別支援教室】

在籍園も【特別支援教室】が適当と考えている

1回目の発達検査結果がIQ100以上(田中ビネー)

1回目の児童の様子・発達検査結果からも【特別支教室】が適当と事務局も提案

新規導入



【中学校 就学相談】

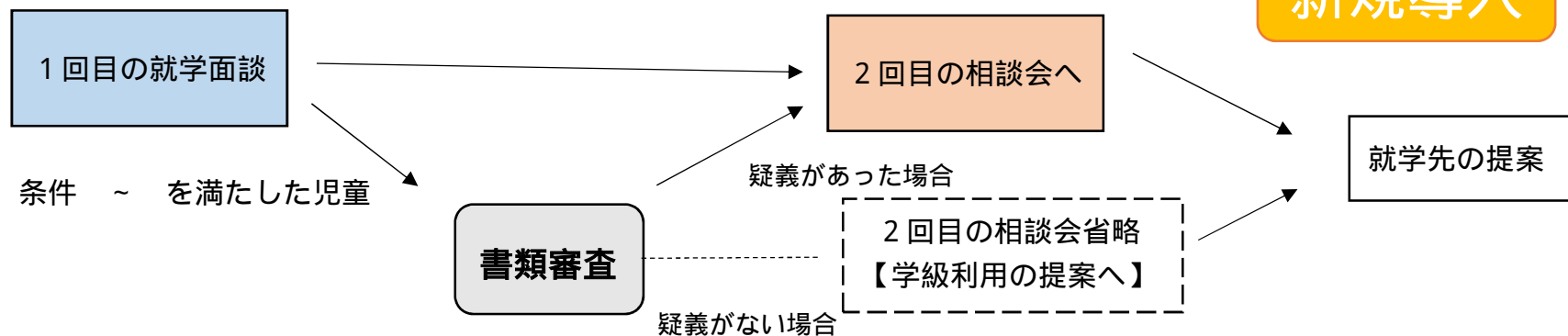
【書類審査の条件 (特別支援学級希望の場合) 特別支援学級...知的固定学級】

小学校で【特別支援学級】を利用して、中学校でも【特別支援学級】を希望している(保護者・本人)

在籍校も【特別支援学級】が適当と考えている

1回目の児童の様子・発達検査結果からも【特別支援学級】が適当と事務局も提案

新規導入



【書類審査の条件】

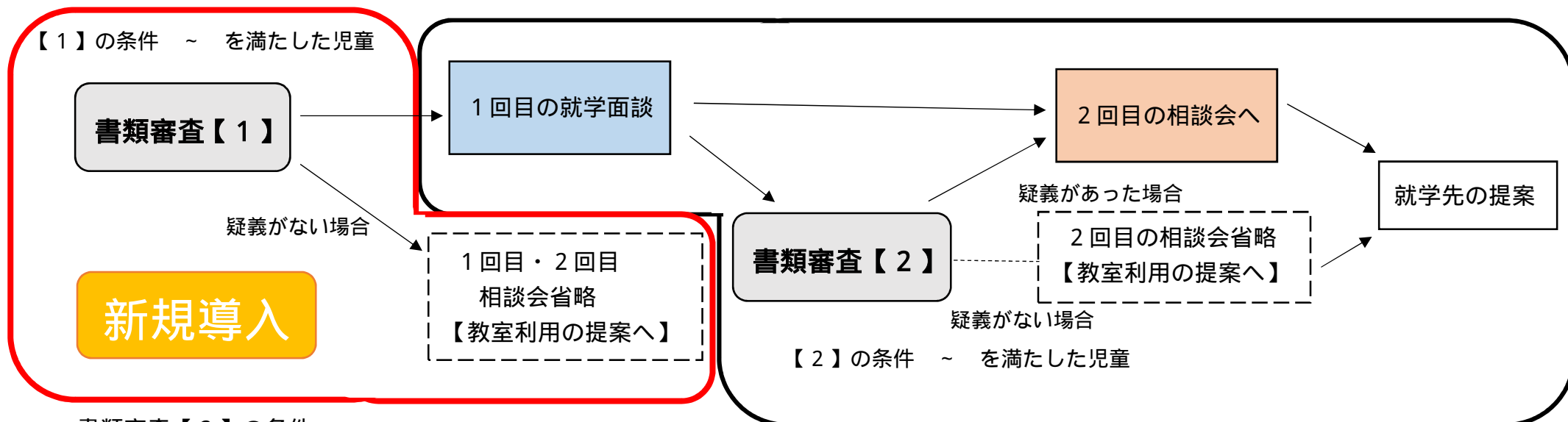
書類審査【1】の条件（特別支援教室希望の場合）

小学校で【特別支援教室】を利用して、引き続き中学校でも【特別支援教室】を希望している（保護者・本人）

小学校4年生以降に発達検査を受けたことがある（検査結果を確認できる）

現在、不登校ではない

在籍校も【特別支援教室】が適当と考えている



書類審査【2】の条件

現在、不登校ではない

在籍校も【特別支援教室】が適当と考えている

1回目の児童の様子・検査結果からも【特別支援教室】が適当と事務局も提案

今まで実施してきた書類審査

(資料5 中段フロー)

【就学相談のあった児童生徒のその後のフォロー】

学校の希望があった場合は、就学相談のあった児童生徒の学校での様子を観察訪問している。

また、事務局提案と異なる就学先に進まれた場合でも、保護者から改めて就学相談（転学など）があった場合は、学校と連携し手続きを行う。